

ショーに先立ち還元金が手渡されました

決算の内訳

収入	入場券	13,150,900円
	大人券 6,570枚	13,140,400円
	子供券 7枚	10,500円
	寄付金	1,472,000円
	森進一 1,000,000円	(微笠井組) 50,000円
	ライオンクラブ 100,000円	農業委員会 48,000円
	建設業協会 100,000円	電機設計事務所 20,000円
	町議会議員 69,000円	徳新測量設計社 20,000円
	不動産組合 50,000円	新潟日報社 10,000円
		微池田設計 5,000円
預金利息		111円
広告収入		120,000円
引継金		61,085円
合計		14,803,896円
支出	出演料(森進一ショー)	6,977,776円
	広報費	218,510円
	保険料	29,140円
	食料費(ショー従事者食事)	239,740円
	還元金	3,000,000円
	その他	456,052円
	チケット代、交通整理費、接待費、写真代、謝礼代、反省会費、花束など	
合計		10,921,218円
残金(収入-支出)		3,882,478円

300万円を社協など6団体に還元

社会福祉チャリティーショー

社会福祉協議会(会長・青木町長)が九月二十七日に森進一を招いて、総合体育館で開催した社会福祉チャリティーショーの会計報告をします。

入場者は四千六百五十七人でした。収入は一千四百八十万三千六百九十六円、支出は還元金三百万円を含めて一千九十二万一千二百八十八円、三百八十八万二千四百七十八円の残金となりました(右表)。

還元金は社会福祉協議会など六団体に配分し、残金は今後の運営費として銀行に預金



町政の動きを知らせます。

工場誘致条例の適用を検討中
初年度適用を検討中
昨年六月議会で「工場誘致条例」を制定し、企業誘致を進めている町ですが、神奈川県川崎市から本町に誘致した日本油化(株)黒崎のこのセンター(鈴木雄二社長・黒鳥4376-1)に同条例の適用を検討しています。



きのこセンターを調査する委員会

自治功労者 14人が決定

昭和六十一年度の黒崎町自治功労者が決まり、十一月十一日、役場議場で表彰式が行われました。今年選ばれたのは、町の自治、社会福祉、保健活動、産業振興に尽力された十四人です。

自治功労者は十月二十一日に開かれた表彰委員会(清水善夫委員長ほか四人)で決定しました。氏名、功績などは



議場で表彰式が行われました

茨城県の鹿島郡と行方郡の十五町村で構成する鹿行広報研究会が、十一月十七日、十八日本町の広報広聴の活動を視察してきました。広聴面では昨年からはじめられている夜の町長室をはじめ地域行政懇談会などを、広報面では広報くろさきの編集体制などを説明しました。また、広報広聴の課題について意見が交換されました。

茨城県の二郡が 広報活動を視察

来月号で紹介いたします。

短 信

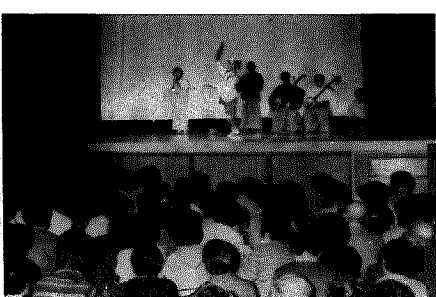
11月1日 定例課長会議 ▶ 5日(～10日) 農業委員会訪中、町長同行 ▶ 6日 民生委員会 ▶ 8日 徴収会議(税務課) ▶ 9日 融資委員会(商工振興課) ▶ 13日 地域福祉在宅福祉サービス推進会議、前号参照(社会福祉協議会) ▶ 15日 行政相談(総務課) ▶ 16日(～17日) 全国市町村長中央研修(東京)に町長出席 ▶ 18日(～19日) 国保運営委員会、山形県を視察 ▶ 20日 福島県会津坂下町が来町(税務課) ▶ 21日 表彰委員会(総務課)、福島県河東町が来町(企画開発課) ▶ 22日(～24日) 議会、静岡県を視察、農家組合長会議(農政課) ▶ 23日(～24日) 職員研修旅行 ▶ 27日 農業委員会(農政課) ▶ 28日 入札(総務課) ▶ 29日(～30日) 町村会定例会(巻町)に助役出席、職員研修旅行 ▶ 30日(～31日) 議会総務文教委員会、黒川村、中条町を視察

今年も盛大、大民謡祭

黒崎町大民謡祭が十一月十六日(日)、環境改善センターに七百人を集めて開催されました。町内の民謡団体が総出演し、ゲストに津軽三味線の木田松次さんを招きました。この民謡祭は国民年金のPRを兼ねて、役場と国民年金委員、民謡団体が主催しているもので、今回で三回目。年々盛大になっています。

このモチに収穫の喜び

板井小学校では十一月二十三日(日)、恒例の親子もちつき大会をしました。七・五アールの学校田で、五年生と六年生が稲を育て、コガネモチを二俵半収穫しました。当日は父母が校庭の冬囲いや授業参観もし、「九十九人の児童、父母、学校が一つになった行事」と片岡昌昌校長は話しています。



多種多様な黒高緑祭

黒崎高校の文化祭「緑祭」が十一月十五日(土)、十六日(日)に同校で開催されました。今年のテーマは「未来への果てしなき挑戦」。各クラスの出し物はVTR自作映画、お化け屋敷、アジアの風俗と習慣人形劇、映画上映、やきそば屋など実にさまざま。黒高生のアイデアと熱意が伝わってくる文化祭でした。

小鳥会が善意の草取り

小平方と鳥原新田の老人会小鳥会(野崎佐五郎会長、会員五十六人)は十月二十九日(水)、環境改善センターの日本庭園の草取りをしました。野崎さんは「広報にセンター自慢の庭なのに草が伸びほうだいでいると書いてあったので」と奉仕活動のきっかけを話します。今、日本庭園はとてきれいです。

舞台上立つ前：緊張

ひとここと
婦人会で民謡を始めて七年。舞台上立つと緊張しますね。今日は久保田節をやります。うま〜できるかしら。月二回二時間ほどの練習しています。健康にいいし、何より楽しいですね。



善久婦人会 吉田久子さん (44歳)

もつつき大会で3回もちをついた。おもしろかったです。僕たちが作ったお米がもちになつてうれしい。去年、初めて田植えや稲刈りをしました。将来はお父さんのように農業をやりたいと思います。子供たちに収穫の喜びを



板井小PTA 岡田正幸さん (38歳)

板井小のような農村の子供でも全くと言っていいほど田植えや稲刈りを知りません。親子もちつき大会で収穫の喜びを知ってもらえれば。それからはハラハラするものですね。

ニ/ユ/ー/ス/足/報

毎月15日ころまでご連絡を

橋幸夫さんがレコードキャンペーンのため11月17日(月)に来町。町長「黒崎の特産品、茶豆も宣伝してください」と遊にPR

善意の窓
*手作り趣味の会(斉藤美知子さん、関本ツカサさん、本田凌子さん)が、文化祭バザールの売上金一万八千円を図書購入費にと寄付
*山際佐九一さん(木場)が文化祭での民具の売上金七千七百四十円を福祉にと寄付

スポーツ大会結果

駅伝にバレーに黒崎絶好調

◆近郷中学校駅伝大会

11月3日(月)、男子①黒崎A②坂井輪③五十嵐A 女子①坂井輪A②黒崎A③坂井輪B 男子は19チーム、女子は17チーム出場。

◆町民駅伝大会

11月3日(月)、①立仏公民館②黒島公民館③山下家具工業A④北場公民館A⑤板井公民館⑥木場公民館20チーム出場。※順位…中学生除く

◆白根市一周青年駅伝大会

11月16日(日)一般①黒崎②新潟県警駅伝クラブ③加茂マラソニッククラブ 中学校①黒崎②五十嵐③大鷲、一般、中学校合わせて17チーム出場。

◆第4回町民卓球大会

11月16日(日)、総合体育館 男子①監物仁②萩野要併③和泉和男、広田徹 女子①長谷川弘子②小湊由紀子③和田佳子、坂井友紀

◆西蒲・燕婦人バレーボール大会

11月16日(日)、中之口村総合体育館 ①黒崎クラブ②味方クラブ③弥彦村④吉田町 13チーム出場

秋風受けて…町民駅伝大会

